

東西条住民自治協議会だより



「人と歴史が緑を醸す笑顔と交流のまち東西条」

第41号 令和元年11月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

師走に入り、寒さ厳しき相成る頃！

立冬が過ぎ、正月に欠かせぬお祝いの花、水仙がお店に彩り始める季節となりました。師走は1年の締めくくり、年間を通じて最も日中の短い月ですね。羽織るものが欲しいような寒さを迎えますのでご自愛下さいませ。先日11月17日に開催いたしました「第23回・東西条まつり」では関係者の皆様には前日からの準備、当日の運営・後片付け等大変ありがとうございました、改めて御礼申し上げます。多くの地域の方々にご参加いただき晴天にも恵まれて盛大に催すことが出来ました。感動する場面もあり、本当に楽しかったです。東西条地域センターで活動されている方や地域の方々の芸能発表、作品展示を通して素晴らしい出来栄えに学習意欲が湧いたり、交流の輪が広がったのではないのでしょうか、地域でのつながりは大切です。また来年の開催を楽しみにしています、皆様来年も宜しくお願い致します。(会長 景山和彦)



第5次東広島市総合計画に関する意見公募のご案内・令和元年12月2日まで

地域別計画・西条地域

《地域別計画策定の趣旨》 東広島市を構成する地域には多くの地域特性があり、従来から独自のまちづくりが展開されてきました。第5次総合計画の策定に当たり、改めてその地域特性に注目し、それぞれの地域資源を活かしたまちづくりを進めていくために、市内の9つの地域ごとに目指す方向性を検討し、「地域別計画」として決めました。あるべき地域の姿の実現を目指すためには、行政、市民、各種団体が意見を出し合っ、その姿に近づく施策や取組みをともに進めていくことが必要であり、この地域別計画の策定を契機として、今後も引き続き、市民の皆様と共にあるべき地域の姿を追い求めます。(計画書：117ページより)

西条地域・まちづくりにおける現状と課題 (118ページの一部)

市の顔となる拠点としての性質を持ちながら、本地域においては魅力的な雇用の場が少なく、大学生の定着が低調であることや、大学から駅及び市街地等を結ぶ交通ネットワークや、高度医療機能の維持・強化、都市化の進展に伴う保育所の不足、交通渋滞、雨水排水に係る課題等の顕在化、地域コミュニティの希薄化なども課題となっています。これらを踏まえ、本地域では、市全体の成長を牽引していくとともに、経済的な豊かさと暮らしやすさにつながる定住環境の充実を両立させ、地域の中だけでなく、対外的にも魅力が伝わるよう、まちづくりに取り組んでいくことが必要です。この地域から次々とイノベーションが起こり、内外に幅広く波及していくような、国際学術研究都市の象徴となる施策に取り組めます。

12月・1月の行事予定 スポ少・バレーボールの試合は12月8日、14日：運動公園体育館

- 11月29日(金) 減らそう犯罪・交通事故防止、県民総ぐるみ運動
- 12月1日(日) 通学路ごみ拾い (公衆衛生推進協議会)
- // 1日(日) 吉士実公園育成事業 (自治協環境美化部会)
- // 14日(土) 目指せゴミ減量・環境美化部会主催講座 (地域センターにて)
- // 14・15日 子ども民生委員体験活動 (自治協福祉部会・民生児童委員)
- // 19日(木) 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の説明会 (地域センターにて)
- 1月18日(土) 東西条小とんど (自治協地域活性化部会)

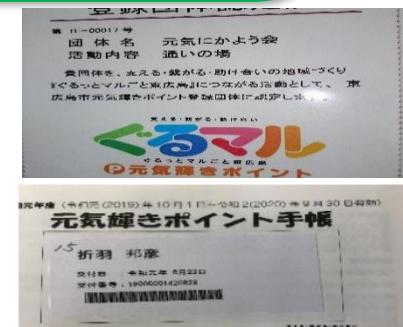
土砂災害警戒区域・特別警戒区域の説明会

12月19日(木) 19時から、東西条地域センターで行われます。土砂災害防止法に基づく危険区域の説明会で、土砂災害の恐れのある区域について、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地抑制のソフト対策を推進するための調査結果の説明会です。(広島県西部建設事務所から来られます)



「元気輝きポイント手帳」(市地域包括支援センターチラシより)

東広島市では、市民の皆様の健康寿命の延伸を目指して、高齢者を中心とした健康づくり、介護予防活動や地域でのボランティア活動を推進するため、「元気輝きポイント制度」を創設しました。対象となる健康づくり活動やボランティア活動を行い、「元気輝きポイント手帳」にポイントを1年間貯めることで、報奨金が支給される制度です。



「目指せゴミ減量」

講演会を開催します！
「ごみの減量化・資源化を考えよう」
12月14日(土) 10時～地域センター

レジ袋有料化が義務付けられました
(来年4月から7月に変更されました)
主催：環境美化部会

ながら運転の厳罰化！

反則金2倍超・違反点数3倍
車の運転中にスマートフォンや携帯電話などを使用する「ながら運転」の厳罰化
12月1日から実施される！
カーナビやテレビをじっと見る行為も同じです。事故を起こしたら、反則金ではなく刑事手続きになります。絶対だめ！

「第23回東西条まつり」が11月17日に開催されました！

錦秋の候 地域の皆様方におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。また平素より東西条地区住民自治協議会の活動に格別のご支援ご協力を賜り衷心より深く感謝申し上げます。11月17日(日)に“第23回東西条まつり”を行いました所、ご多用中にも関わらず多くの方にお越しいただきまして有難うございました。地域センターで活動されている団体や地域の皆さんのステージ発表、作品展、バザー・飲食等皆さんの参画で、地域住民約2500名のご来場があり大盛況でした。

お陰さまで天気にも恵まれ、盛大に開催できました事を実行委員として大変うれしく、重ねて感謝申し上げます。芸能出演では特に子ども達への温かいご声援・拍手、またご一緒に楽しんで下さいました事が印象に残っております。今後とも地域の子供達と大人との世代交流が盛んになり、本自治協が目指す表題「人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち・東西条」になることでしょう。今後とも健やかに暮らしていける地域になるよう、部会行事へのご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

東西条まちづくり協議会 会長 酒井 史 朗

自治協・地域活性化部会 会長 森 脇 仁



※写真展示は地域センターロビーに掲載しています。幼稚園・保育園、小学校、中学校の皆様のお出演・展示写真もあります。申込みは12月14日まで地域センター事務所へ。

「～神戸市北区保健福祉部からの視察～」10月29日(火) (福祉部会 原 弘)

地域におけるまちづくりの推進団体である住民自治協議会と、「それぞれの地域の現状や課題、将来に向けたまちづくりの取り組み等」について、意見交換を行いました。当協議会福祉部会から8名、東広島市社会福祉協議会から2名、神戸市の部長・課長2名及び北区民生委員児童委員理事20名が参加し、「各地における福祉施策と民生委員児童委員の取り組み」などについて勉強し、福祉行政に活かしたいという視察研修会でした。おかげ様で、我々も今後の活動の参考とすることができました。



今後の避難所運営について(自治協役員会で協議中です)

平成30年7月「西日本豪雨災害」のように、大規模な災害になれば地域住民全員が公助を受けられないケースが出てきます。自主防災組織における自助・共助が必要です。各地域ごとに共助の課題とできる事をまとめて訓練していく必要があります。その一つとして「避難所の開設・運営」が問われ、市役所危機管理課から検討・協議して下さいと、自治協議会に説明会がありました。①まず各小学校区ごとに1カ所・基幹避難所を決めて下さい、②避難所の運営を住民自治協議会がどの程度できますか?、という内容です。自治協役員会において協議中で、来年令和2年3月末までには結論を出す予定です。お住まい地区の課題等ご意見を事務局にお知らせ下さいませ!!出来るだけ多くの一時避難場所を開設できるようにはしたいですが、運営スタッフが確保できるか?も検討が必要です。地震災害などを含め、災害の種類・規模・被害状況に応じ、住民自らが考え、自主防災会のルールで決めた避難所等に避難をお願い致します。(住民自治協議会・事務局)

「東西条地域センターのミニ・ニュース」

- ① 地域センターは市民の皆さんの活動の拠点です。施設利用の受付・許可・管理、生涯学習の推進、市民と共に地域づくりに参加し地域活動を支援することを主な業務としています。東広島市の教育振興基本計画では、「生涯にわたる能力開発と学びによる豊かなまちづくりの実現」を生涯学習、社会教育施策の基本目標として掲げ、東広島市全体が市民の学びを支えるキャンパスとなり、市民一人一人の自己実現につながる様々な能力開発や自分探しを応援していくこと、また学んだことを生かすことのできる環境をつくることで、東広島市にふさわしい豊かな地域社会の実現を目指しています。
- ② 11月9,10日、「第29回東広島市生涯学習フェスティバル」が芸術文化ホールくららで開催され、東西条地域センターは市民ギャラリーで展示と「地域別体験活動・くるみボタンのアレンジクリップ作り」をしました。
- ③ 東広島市から意見公募が全部で5件あり、掲示しています。是非ご意見をお願い致します。(センター長/折羽)

